

NPO 京都コミュニティ放送 第 116 回 番組審議会 議事録

開催日時：2017 年 10 月 17 日（火）10：30～12：00

会場：イヌイ四条ビル 3 階「flag 四条」

出席委員：福井秀彦 岡本卓也 竹村知紘 中村正

欠席委員：山本時子 竹下清 ジェフ・バーグランド

局側委員：町田寿二、松岡千鶴（順不同敬称略）

ゲスト：「安齋育郎 平和・原発ひとりごと」 番組オーナー 安齋育郎さん

■審議番組 「安齋育郎 平和・原発ひとりごと」（毎月第 1 水曜日 12 時～放送 15 分番組）

■番組審議

冒頭、番組オーナー安齋さんから番組趣旨の説明があった。

安齋さんは放射線防護学、平和学が専門。原発の問題は常に頭の中にある。番組では、その都度感じる事をアドリブで分かりやすく伝えたいと考えている。

次に 8 月 2 日放送分を聴いて審議に入った。

- ・今年 7 月 7 日核兵器禁止条約が採択された。タイミングが良いのでこの回は、その話題を取り上げた。（安齋）
- ・1 人喋りで終わりの時間の調整はどの様に工夫しているのか？
- ・筋書きを決めていないので時計を見てアドリブで調整している。（安齋）
- ・とても 15 分とは思えない濃い内容。3 つくらい大きいテーマがあるように感じた。タイムリーな時事ネタがとても良く、分かりやすい。
- ・素晴らしい理想的な番組。安齋さんの存在自体が素晴らしい。ただ、途中でリラックスタイムとして福島レポートなどがあっても良い。そうすると景色が見える。
- ・終わる 5 分位前になったら BGM を変えて話題を少し変えると良いのではないか。
- ・そのように心掛けたいと思う。（安齋）
- ・原発の問題は過度に恐れず、侮らずというスタンスが大切。専門家としては原発事故が起こったことは残念だが、起こった事は悔やまず、何が出来るかを考えている。（安齋）
- ・自分はライトなトークラジオを聴くことが多い。安齋さんの番組は意志を持って聴く番組。エンド近くに 2 分位のコーナーがあれば整理して聴くことができるのではないか。
- ・例えば落語の動画では笑い声が入ると効果的。安齋さんの番組もアシスタントがいれば第 3 者の声が入って生きてくるのではないか。
- ・皆さんの意見は大変参考になった。今後生かしていきたい。（安齋）

以上で審議を終了した。

この審議会の議事録は 2017 年 10 月 31 日から事務所で閲覧できるようにした。

この審議会の議事録は 2017 年 10 月 31 日からホームページで公開した。